

御印

皇族方の間では、吉祥由来の「文字」や「植物」を「御印」として身の回りの御愛用品やお召し物などにお名前の代わりとして用いられるしきたりがあります。明治時代以降に皇室内で広く用いられるようになりました。

この帯は御皇室の皇后陛下の御印である「浜茄子」を文様に意匠致し、有職唐織の最高峰と称される唐織の技をもって富貴あふれる帯として創作いたしました。

最高の素材と色柄の調和、そして唐織のふくよかにして重厚な風合いが薫り立つ極上の風格をお楽しみ頂ければ幸いに存じます。

ご愛用賜る全ての方々に福寿を招きますことを祈願しここに心をこめてお届け致します。



プラチナ箔



皇后陛下

はまなす
御印 浜茄子

織元謹製

